

ひろがる、つながる、ふかまる

2023年春、東京都文京区に生まれる、中央大学法学部の新キャンパス。

「社会のあるところ、法あり」といわれるように、
私たちはさまざまな法的規制のもとで生活しています。
たとえば、ゴミの分別やリサイクル、受動喫煙防止、といった日常の場面から、
人権、環境保全、生物多様性といった地球規模の課題まで、
複雑化する現代社会が抱える諸問題の解決のためには、
法的な知識と思考のスキル、リーガルマインドに基づく問題解決能力こそ、
世界を歩み、明日をつなぐ若者に欠かせない知性です。
こうした時代背景のもとで、地球的な視野に立った法的問題意識と
法的問題解決能力を備えた人材を養成し、
実践をもって学びを深める環境を築くべく、中央大学は
2023年4月、「茗荷谷キャンパス」(東京都文京区)を開校いたします。



新キャンパスに関する
最新情報はこちら▶



行動する知性。

